

はる号
2026

東急病院だより

大岡山の駅の上・笑顔あふれる東急病院・お役に立つ情報を発信する季刊誌

しゅうめい 羞明とは

強い光を見たときのまぶしさを、眼科用語で「羞明」といいます。羞明は誰もが経験する感覚ですが、その背景には眼の病気が関係していることがあります。



そのまぶしさ、眼の病気かも？

☑ 羞明の症状が出やすい病気

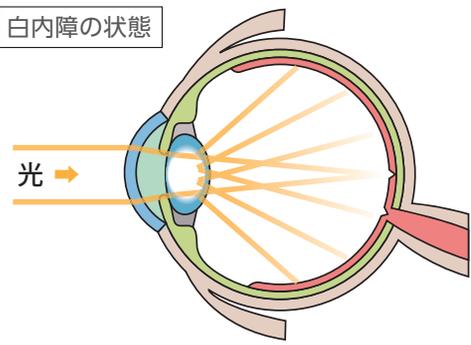
白内障

まぶしさをもたらす目の病気やトラブルとしては、まず、白内障があげられます。夜に見にくくなったり、視界がかすんで見えたりするような場合は、白内障の可能性もあります。

改善策

白内障は簡単に診断できますので、放置せず眼科医を受診しましょう。白内障手術により症状が改善する可能性があります。

白内障の状態



眼内に光が拡散することによって起こります

ドライアイ

眼の表面に傷がつくと眼の乾きを感じやすくなり、眼の表面に凹凸ができることで光が散乱しやすくなります。

改善策

日頃から部屋の中を加湿したり、乾燥を予防する目薬も効果的です。

その他

以下のような病気やトラブルでもまぶしさを感じます。

- ・片頭痛 ・緑内障 ・糖尿病網膜症
- ・コンタクトレンズの不正使用 ・虹彩炎
- ・角膜炎 など

▶ セルフチェックしてみましょう

片眼を隠して見てみてください。光のにじみ方が右左で違うような場合は、眼の病気である可能性があります。



眼の病気は自分では気づきにくいものもありますので、かかりつけ医を持つとともに、定期的な健診もおすすめします。



眼科 診療医長 堀口 浩史
[専門領域]
白内障・網膜硝子体・緑内障
[資格]
日本眼科学会専門医

健康情報
Vol. 20



■ 新任・退任医師のお知らせ

【退任】 2026年3月31日付

かねひら まさる
外科 兼平 卓
リハビリテーション科
たつの ひさし
辰濃 尚
さいとう ひろかず
麻酔科 齋藤 洋一
※非常勤体制になります

【新任】 2026年4月1日付

おかばやし ゆうすけ
内科 岡林 佑典
たかはし のりゆき
高橋 範之
たきてつや
外科 瀧 徹哉

■ 新任医師紹介 (2026年1月1日着任)



さかき たろう
榊 太郎

【診療科】

整形外科

【専門領域】

整形外科一般

【経歴】

2021年 東京慈恵会医科大学卒業

2023年 東京慈恵会医科大学

整形外科学講座

【診療方針】

骨粗鬆症は、骨の量や質が低下することで骨がもろくなり、転倒などのわずかな衝撃でも骨折を起こしやすくなる病気です。特に高齢の方や閉経後の女性に多くみられ、背骨や大腿骨近位部(太ももの付け根)、手首などの骨折は、その後の生活の質や健康寿命に大きな影響を及ぼします。しかし、骨粗鬆症は早期に発見し、適切な治療や生活指導を行うことで、骨折の予防が十分に可能な疾患です。

当院では、骨密度検査や血液検査などを通じて正確な診断を行い、患者さま一人一人の年齢、生活背景、既往症に応じた治療を心がけてまいります。薬物療法に加え、食事や運動、日常生活での注意点についても分かりやすくご説明し、無理なく治療を続けていただけるようサポートいたします。

これから地域の皆さまの健康を支える医療機関として、骨粗鬆症診療に真摯に取り組み、安心してご相談いただける環境づくりに励んでまいります。骨の健康に不安を感じた際には、どうぞお気軽にご相談ください。

【趣味・特技】

ダイビング

■ 新任医師紹介



てらもと まさし
寺本 昌史

【診療科】

整形外科

【専門領域】

整形外科一般

【経歴】

2022年 埼玉医科大学卒業

2022年 東京慈恵会医科大学附属病院

2024年 東京慈恵会医科大学附属柏病院

2025年 東京都立豊島病院

2025年 厚木市立病院

【診療方針】

整形外科医として、外来診療から手術、術後のリハビリテーションに至るまで、一貫して丁寧で安全な診療を行うことを心がけています。外来では患者さま一人一人の症状や生活背景にしっかりと耳を傾け、分かりやすい説明と納得のいく治療方針の提示を行っております。保存療法から手術療法まで幅広い選択肢の中から、医学的根拠に基づき最適な治療を提案し、安心して治療に臨んでいただけるよう努めます。手術においては安全性を最優先に、チーム医療を重視しながら確実な手技の実践を行います。患者さまに寄り添い、日常生活の質の向上に貢献できる整形外科医療を提供してまいります。

【趣味・特技】

旅行、スポーツ





■ 軽食・アメニティ自動販売機設置のご案内

当院では、急な入院でもご利用可能な衣類やおむつの入院セットサービスに加え、アメニティ自動販売機を2階中央エレベーターホールに設置いたしました。

売店が閉まっている時間帯でも、入院中に必要な日用品を24時間気軽にご購入いただけるようになりました。

代表的な取扱商品は以下のとおりです。

- ・歯ブラシ
- ・シャンプー
- ・ボディーソープ
- ・洗顔料
- ・イヤホン
- ・洗剤
- ・マウスポンジ(口腔ケア用)

ご希望に従い
順次、充足予定
です。



また、パンなどの軽食もご用意しておりますので、小腹が空いたときなどにもぜひご利用ください。

※お支払いは現金のみとなっております。ご理解のほどよろしくお願いたします。患者さまの快適な入院生活の一助となれば幸いです。どうぞご活用ください。



栄養管理 ニュース

くすりの 食後・食前・食間ってなに？



食後

食後とは、食事が終わって20～30分後までのこと。胃の中に食べたものがあるので、胃への刺激が少ない。

食前

食前とは、食事の20～30分前のこと。食べ物や胃酸の影響を受けたくない薬であることが多い。

食間

食間とは、食事の約2時間後のこと。食事と食事の間という意味です。
※食間=食事中に飲むことではありません

— Q & A —

Q

お茶やコーヒーで薬を飲んでもいいの？

A

タンニンやカフェインが含まれているものは薬と相互作用を起こす可能性があります。水またはぬるま湯で服用しましょう。

Q

食事の時間が不規則だったり、食事を抜くことがあります。食後に飲む薬はどうしたらいい？

A

食事を摂らなかったからといって薬を飲まないと、体内の薬の量が低下してしまい、治療効果が得られません。クラッカーやクッキー1枚だけでも胃に入れてから薬を飲めば、食後に近い状態になり、胃の保護にもつながります。



ほかにも、食直前(食事の10分前以内)、食直後(食事の10分後まで)、など服用する時間が決められている薬もあります。

ご自身で判断せずに薬剤師に相談しましょう。

東急病院の取り組み



2026年 東急病院 腎臓病教室 ～腎臓病教室における取り組みをご紹介します～



3月の第2木曜日は世界腎臓病デーと定められており、腎臓病の早期発見と治療の重要性を啓発し、慢性腎臓病(CKD)の予防と治療への意識を高める国際的な記念日です。東急病院では毎年この時期にあわせて「腎臓病教室」を開催しています。今年も3月14日に地域の方などを対象に開催しました。

テーマは「腎臓病 何をしたら良い？
～ビタミンDを中心に～」

当日は14名の方にご参加いただき、ビタミンDを中心とした薬物療法や食事療法について、医師、管理栄養士がお話ししました。また、簡易骨密度測定を通じて、骨の健康状態をチェックしました。

参加された皆さまからは、サプリメントの活用法やビタミンDを意識した献立づくり、さらに全体の栄養価を考慮した食事バランスについて、多くの関心が寄せられました。実施した骨密度測定とその結果配布も好評で、ご自身の健康状態を再確認する良い機会となりました。

今後も役立つ情報や楽しく参加できる体験イベントを開催予定です。次回もぜひ楽しみにお待ちください。



窓口一覧

患者さまからのご予約・お問い合わせ

外来
ご予約

03-3718-3331 (代表)

※自動音声案内にて1番を入力してください。 月～金 13:00～17:00

～紹介状をお持ちの方は～

03-3717-7867

医療連携部門
月～金 8:45～17:30

訪問診療

03-3718-3331 (代表)

※自動音声案内にて3番を入力してください。 月～金 9:00～17:00

人間ドック
ご予約

045-274-1009

月～金 12:30～16:00

健康診断
ご予約

045-902-8957

月～金 10:00～16:00

医療福祉
相談

03-3718-3336

月～金 9:00～17:00

医療・介護関係の方からのご予約・お問い合わせ

外来 救急 同日上部 または 同日下部内視鏡検査

栄養指導

03-3717-7867

FAX:03-3717-4138

医療連携部門事務担当
月～金 8:45～17:30

CT MRI 骨密度検査

03-3718-3573

FAX:03-6673-2594

放射線科
月～金 8:30～17:00

超音波など

03-3718-3504

FAX:03-3718-3504

生理検査室
月～金 8:30～17:00

入院・転院のご相談

入院中の患者さまに関するお問い合わせ

03-3718-3336

FAX:03-3717-4138

医療連携部門MSW・看護師
月～金 9:00～17:00

